

常なる磐

つねなる いわ

令和3年3月5日(金)

◇ 【環境整備】は続く③



☞遊具コーナー奥の「ウバメガシ」。
まるで【キノコの山】。【棒アイス】にも見える。
先日、庭師に依頼して剪定してもらった。
流石にプロである。

☞手前「クロガネモチ」と奥の「クロマツ」も庭師の手によって刈り込まれ、ご覧のようにさっぱり。



庭師が手を入れてくれたのは、上記の3本に「ウバメガシ」の左にある球形の「イスノキ」を加えた計4本。「時間があるからサービスです」と、体育館周辺の樹木に手を加えてもらえたのはありがたい。さすが本校と長年の付き合いがあるだけのことはある。年に一度の「庭師による剪定」。卒業証書授与式に向けた岡崎市の配慮による環境整備なのであるが、どうやら来年度からは難しそう。予算計画によれば、岡崎市の財政も相当苦しいようで、新型コロナが各所に影響を及ぼしている。



年に1回の庭師の剪定作業。裏を返せば、その他の対応については、全て学校で行っているということ。

自慢の玄関前や桜階段の低木の剪定は、他校と同じように、全て校務員が担っているということだ。

ただし、本校は高低(段差)があったり、法面があったり、植栽があったりと、本当に大変なのだ。

全ての剪定を担う山田校務員(+他校の校務員の協力)に感謝である。

<常磐東小学校 豆知識>

夏季は緑一色の桜階段が、冬季はこのように2色に。サツキ(緑)とツツジ(茜)が奏でる隠れた植栽なのである。

